

8

地域とのつながり(個人編)

皆さん、全日本18マラナ・タの講演会にお誘いする人は決まりましたか？

家族、親戚、友人、ご近所の方、職場の同僚や、仕事で関わっている人などと、人生の深い問題について話し合えるような、信頼できる関係ができていれば、そういう人をお誘いすることができるでしょう。

もしもまだ、お誘いする人が決まっていない場合、まずは自分が毎日会っている人や、時々会っている人、教会や宗教と関係ない関わりを持っている人と、より親密なつながりを持つことから始めることをお勧めします。

Point!

その人たちから信頼される、
良き隣人となること！



全員参加伝道手帳(TMI手帳)を、今年の初めに各教会にお配りしました。活用していただいているでしょうか。この2ページから6ページに「つながりを持つための100の提案」を載せました。もう一度ご覧になってください。ここに書かれていることは難しいことではありません。通りすがりの人にあいさつをすることや、地域の清掃に参加することや、人の長所をほめるといった、簡単なことです。自分のできそうなことを選んで取り組んでみてはいかがでしょうか。

あかし



教会で配られた「あなたのための全員参加伝道手帳」を改めて手に取ったのは、3月の終わり頃でした。

この機会に、このノートを使ってみようと思い、早速、祈りたい人の名前を書き、名前とお顔を思い出しながら毎朝祈りました。初めは20人ほどでしたが、表のマス目を埋めながら100日祈ってみますと、いつの間にか、リストの名前は100人を超えていました。

すると自分の心に小さな変化が起きたことに気づきました。ふと、リストの中のある方に手紙やメールを書きたい、この本を送ってさしあげたい、訪問してみたいなどという気持ち(衝動)が湧いてくるようになりました。

先日、ある方を訪ねてみますと、初めてお宅に招き入れてくださり、2時間ほど楽しくお話ができました。

時々「祈っているだけでは何も変わらない」という声を耳にします。しかし、祈りを通して忘れないでいると、聖霊は、それを必要とする人と、行動すべきことを、ふさわしい時に示してくださるようになります。

(神戸有野台教会員)

教団ホームページの全日本18マラナ・タのページの「関係伝道」「友情伝道とは」のビデオも参考になさってください。

<http://tinyurl.com/y7ygg8fw>

